

(1) 経済経営学科カリキュラム表<2019~2013年度(平成31~平成25年度)入学者適用 (一般学生・留学生)>

科目区分		授業科目と標準履修年次		
		1年	2年	3・4年
基礎科目	大学生	*基礎ゼミナールⅠ(2) *基礎ゼミナールⅡ(2) 生活数学Ⅰ(2) ☆生活数学Ⅱ(2) ポランディア演習(2) 大学生活と危機管理(2)・・留学生のみ	*基礎ゼミナールⅢ(2) *基礎ゼミナールⅣ(2) ヘルスサイエンス(2)	
	キャリア科目	○パソコン演習Ⅰ(2) ○パソコン演習Ⅱ(2) ○キャリアデザインⅠ(2) キャリアデザイン演習Ⅰ(2)	パソコン演習Ⅲ(2) パソコン演習Ⅳ(2) ○キャリアデザインⅡ(2) キャリアデザイン演習Ⅱ(2)	キャリアデザインⅢ(2) インターンシップ(2)・・・3年次 キャリアデザイン演習Ⅲ(2)
(16)	備考	基礎科目では、基礎ゼミナールⅠ、基礎ゼミナールⅡ、基礎ゼミナールⅢ、基礎ゼミナールⅣの4科目8単位が必修科目です。その他、基礎科目の中から、8単位以上の科目を選択し必ず修得してください。 基礎科目の必要最低単位数16単位を超えて修得した単位も、卒業に最低限必要な単位数の合計(124単位)に算入します。 ○履修指定科目は、当該年次に必ず履修しなければならない科目です。		
専門科目	経済学系科目	*基礎ミクロ経済学(2) *基礎マクロ経済学(2)  統計学Ⅰ(2) 経済分析のための数学(2)	ミクロ経済学Ⅰ(2) マクロ経済学Ⅰ(2)  統計学Ⅱ(2) ◎計量経済分析基礎(2)  ミクロ経済学演習(2) マクロ経済学演習(2)  ◎■地域振興論(2)  ◎経済史Ⅰ(2)	ミクロ経済学Ⅱ(2) マクロ経済学Ⅱ(2)  計量経済学Ⅰ(2) 計量経済学Ⅱ(2) 統計データ分析演習(2)  環境経済学(2) 公共経済学(2) 労働経済学(2) 国際貿易論(2) 地域経済学(2) ゲーム理論(2) ☆企業経済学(2) ☆企業組織論(2)  ☆経済学史(2) ☆経済成長論(2) 国際金融論(2)  開発経済学(2) ☆農業経済学(2) ☆資源経済論(2) ☆地方財政論(2) 地方行政論(2) 社会保障論(2)  日本経済論(2) ☆アジア経済論(2) 地域産業論(2)
	経営学系科目	企業論(2) ◎基礎経営学(2)  ☆基礎広告論(2)  ◎基礎会計学(2) ◎会計学(2) ■簿記Ⅰ(2) ■簿記Ⅱ(2) ☆簿記演習Ⅰ(2)	中小企業論(2) ビジネス演習(2) リーダーシップ論(2)  経営管理論(2) ☆流通システム論(2) ☆社会調査法(2) マーケティング論(2) 経営情報論(2)  ☆簿記Ⅲ(2) ☆簿記Ⅳ(2) ☆簿記演習Ⅱ(2)	経営戦略論(2) 経営組織論(2) 経営品質(2) 組織行動論(2) 国際経営論(2) ☆起業論(2) ☆人的資源管理論(2)  ☆貿易実務(2) ☆商品開発論(2)  原価計算論Ⅰ(2) 原価計算論Ⅱ(2) 会計監査論(2) 管理会計論(2) ☆財務諸表論(2) 財務会計論(2) ☆ファイナンシャル・プランニング(2)
	関連科目	情報処理概論(2)	民法Ⅰ(2) 民法Ⅱ(2) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 福祉住環境論(2) 情報処理演習Ⅰ(2)	情報処理演習Ⅱ(2) ビジネス法務Ⅰ(2) ビジネス法務Ⅱ(2) 知的財産論(2)
	専門ゼミナール科目	*地域理解ゼミナールⅠ(2) (2019年度以降入学者) *地域理解ゼミナールⅡ(2) (2019年度以降入学者)	*地域理解ゼミナールⅢ(2) (2019年度以降入学者) *地域理解ゼミナールⅣ(2) (2019年度以降入学者)	*ゼミナールⅠ(2)・・・3年 *ゼミナールⅡ(2)・・・3年 *ゼミナールⅢ(2)・・・4年 *ゼミナールⅣ(2)・・・4年
	(68)	備考	専門科目では、基礎ミクロ経済学、基礎マクロ経済学、ゼミナールⅠ～Ⅳの6科目12単位は必修科目です。 2019年度以降入学者は、地域理解ゼミナールⅠ～Ⅳの4科目8単位も必修科目です。 「ミクロ経済学Ⅰとミクロ経済学Ⅱ」又は「マクロ経済学Ⅰとマクロ経済学Ⅱ」の組み合わせで、最低2科目4単位を必ず修得してください。 3年次進級要件のひとつとして、◎印の選択必修科目の基礎経営学、基礎会計学、会計学、計量経済分析基礎、地域振興論、経済史Ⅰの中から1選択した分野の「分野共通科目」から4単位、「分野指定科目」から4単位を(科目ナンバー・履修モデル参照)必ず修得してください。その他、専門科目の必要最低単位数8単位を超えて修得した単位も卒業に最低限必要な単位数の合計(124単位)に算入します。	
教養科目	一般教養科目	哲学(2) 倫理学(2) 人文地理学Ⅱ(2) 地誌(2) 心理学(2) 男女共同参画社会論(2) ☆自然地理学Ⅰ(2) ☆自然地理学Ⅱ(2) スポーツ実習A(1) スポーツ実習B(1)	言語学(2) 文学(2) 日本文化論(2) ☆日本語概論(2) 環境科学(2) 生涯学習概論(2) スポーツ実習C(1) 教養演習A(2)	世界史概論(2) 東洋史(2) 西洋史(2) 人文地理学Ⅰ(2) 政治学(2) 法学(2) 日本国憲法(2) 社会学(2) 異文化コミュニケーション(2) 教養演習B(2) ☆教養演習C(2) ☆教養演習D(2) ☆自然科学概論(2)
	英語	英語表現A(2) 英語表現B(2) 英語講読A(2) 英語講読B(2)	英会話A(2) 英会話B(2)	☆英語演習A [ビジネス英語](2) ☆英語演習B [ビジネス英語](2)
	中国語	基礎中国語A(2) 基礎中国語B(2) 基礎中国語会話A(2) 基礎中国語会話B(2)	中国語会話A(2) 中国語会話B(2)	中国語演習A [時事中国語](2) 中国語演習B [時事中国語](2)
	韓国語	基礎韓国語A(2) 基礎韓国語B(2) 基礎韓国語会話A(2) 基礎韓国語会話B(2)	韓国語会話A(2) 韓国語会話B(2)	韓国語演習A [実用韓国語](2) 韓国語演習B [実用韓国語](2)
	日本語	*日本語ⅠA [文法・読解](4) *日本語ⅠB [作文・語彙](4) *日本語ⅠC [聴解・会話](4) 2015以降入学者 *日本語ⅡA [文法](4) *日本語ⅡB [読解他](4) 2014以前入学者 *日本語Ⅱ [総合](4) 日本語演習A(4) 日本語演習B(4)	日本語ⅢA(4) 日本語ⅢB(4) 日本語ⅢC(4) 2015以降入学者 日本語演習A(4) 日本語演習B(4) 2014以前入学者	日本語選択(2) 日本語文章表現(2)
(26)	備考	教養科目の外国語科目では、日本人学生は同一外国語の中から最低4科目8単位を選択し必ず修得してください。この外国語科目8単位の他に、外国人留学生は、2015年度以降入学者は、日本語ⅠA、日本語ⅠB、日本語ⅠC、日本語ⅡA、日本語ⅡBの5科目20単位、2014年度以前入学者は、日本語ⅠA、日本語ⅠB、日本語ⅠC、日本語Ⅱの4科目16単位が必修科目です。 外国人留学生は、日本語必修科目の他に、教養科目から2015年度以降入学者は6単位以上、2014年度以前入学者は10単位以上を選択し必ず修得してください。教養科目の必要最低単位数26単位を超えて修得した単位も卒業に最低限必要な単位数の合計(124単位)に算入します。		

\*：必修科目。但し、日本語の必修科目は留学生のみ適用。 ○：履修指定科目。 ◎：選択必修科目。  
■：指定科目(地域振興論は2015年度以降入学者の日本人学生対象、簿記Ⅰ、簿記Ⅱは2016年度以降入学者の日本人学生対象)。 ☆：不開講科目。  
重要事項1：基礎科目、専門科目、教養科目それぞれの必要最低単位数の要件を満たし、かつ卒業に最低限必要な総修得単位数合計124単位を修得することが卒業要件です。  
重要事項2：他学科科目、他大学単位互換科目、教職に関する科目の一部科目の修得単位は、卒業に最低限必要な単位数の合計124単位に算入します。  
重要事項3：3年次進級要件および卒業要件は、必ず「履修の手引き」で確認してください。